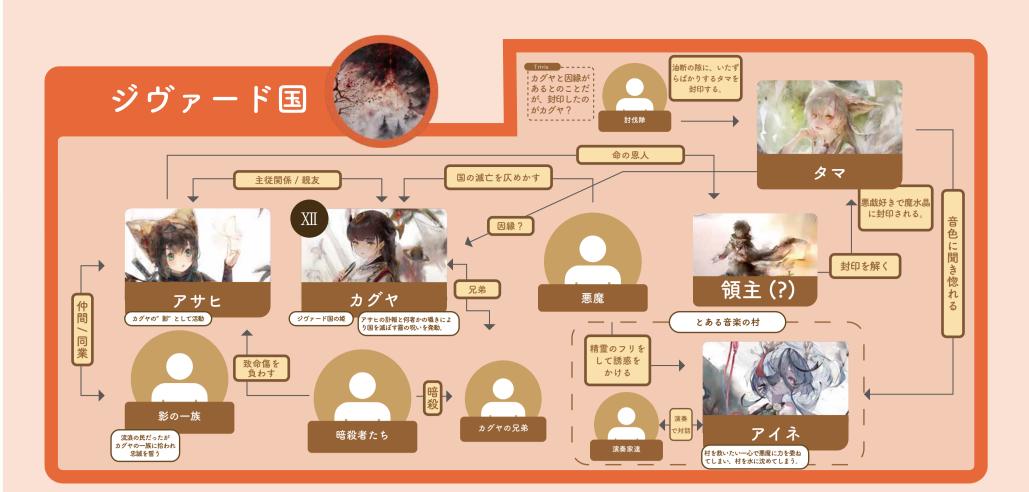
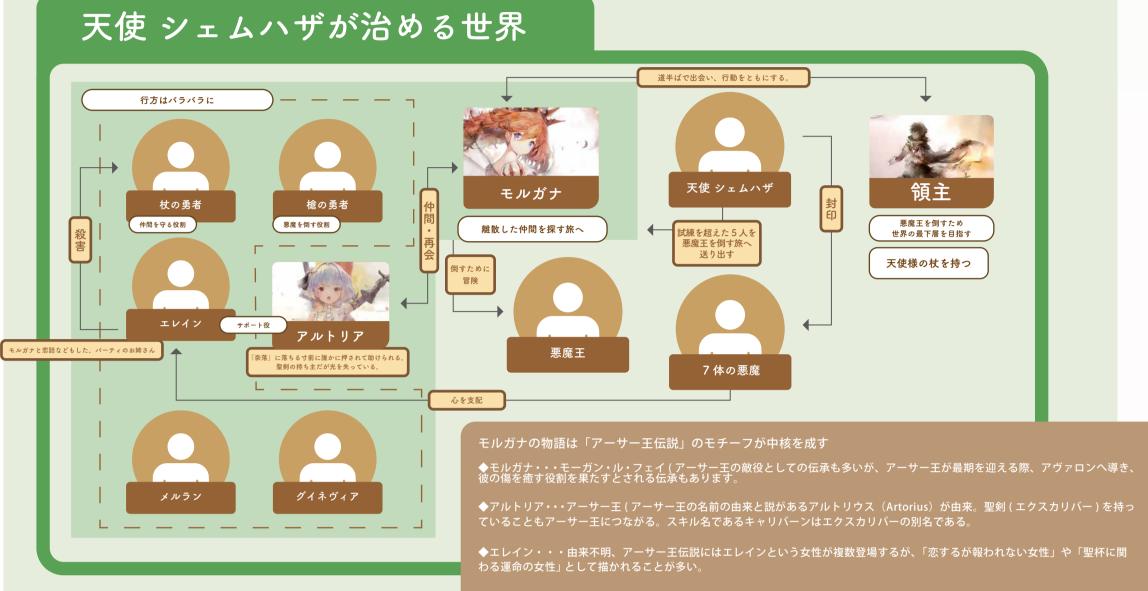


娘を助けるために教会

に奉仕するが騙されて 全てを奪われてしまう。 聖夜に街の地面の不思議な「穴

霧に包まれて 自身の願望と相対する





◆メルラン・・・メルラン (Merlin)、アーサー王伝説における最も象徴的な魔術師であり、預言者、助言者、魔術師 としてアーサー王の誕生を助け、王を導いた。英語圏での読み方は「マーリン」が一般的、これらのことから新キャラの場合ソーサラーである可能性が高い

◆グイネヴィア・・・グィネヴィア (Guinevere) アーサー王伝説に登場するアーサー王の王妃。円卓の騎士ランスロットとの禁じられた恋に及び、アーサー王を惑わせ王国崩壊にまで繋げてしまう主要人物。

◆シェムハザ・・・シェムハザ (Shemyaza) は、ユダヤ教の外典『エノク書』に登場する堕天使のリーダー。約 200 人の天使を率いて地上に降り、人間の女性と交わり、ネフィリム(巨人)を生み出した。禁断の知識を人類に授けたため、神の怒りを買い、封印された。

◆ 7 体の悪魔・・・7 つの大罪、7 人の堕天使などの神話に関わる概念が関わっている可能性が考えられる。

「ス人の騎士 7 つの試練】アーサー王伝説の話には、7 つの試練や、7 人の騎士などのモチーフがあり、モルガナパーティも7 人である可能性も考えられる。その場合、杖の勇者、槍の勇者も含めて、7 人全員登場しているのか、それとも、ペルジェゴール (Belphegor) トルフェゴール (Belphegor) トグリフェゴール (Belphegor) トグリフェブール (Belphegor) トグリフィブール (Belphegor)



*内容の不備は随時修正しています。 修正ありましたら教えてくれるとありがたいです、、!

最終更新 2025.1.18

※ファンメイドです